

県民の幸せな**みらい**、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください

秋田県議会 会派会報

みらい

No. 3

主な内容

令和2年2月・6月議会
7月臨時会 要旨報告

討議資料

発行責任者／渡部 英治
編集責任者／東海林 洋

専菜・ジュンサイ
(あて字で純菜、原才)
スイレン目ハゴロモ科
英名：water shield

澄んだ淡水に自生。沼底に根を張り、スイレンと同様に水面に葉を浮かべる水草。茎の先端の新芽や若葉を摘み取る。ゼリー状(ムチンなど)のつるんとした独特のヌメリで厚く覆われ、国産品の国内生産量のおよそ9割を占める秋田ではおなじみの夏食材。6月を最盛期に収穫は4月下旬～9月上旬。

県民の安心・安全と県勢発展のため
全力で頑張ります

コロナ危機を乗り越え

課題克服を!

秋田県議会 産業観光委員
会派みらい 代表

渡部 英治

産業観光委員会にて (令和2年6月議会)

皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染防止のため出された「緊急事態宣言」が全国で解除され、鎮静化に向かうかと思われたが、首都圏などの感染者急増が地方へも広がる恐れもあり、予断を許さない状況が続いています。

こうした中、本県としても感染防止対策や医療提供体制の整備と甚大な影響を受けている観光、宿泊、飲食業等の県内経済の回復に向けた支援策を講じているところであります。

一方、本県の最重要課題である「人口減少、少子高齢化」は依然として歯止めがかかっていません。

今こそ、私たち「みらい」は県議会第2会派として、本県の地域力を引き出し、コロナ危機を乗り越え、様々な課題を克服するため、果敢にチャレンジしてまいります。

皆様には、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



令和2年2月議会 代表質問

2月議会

令和2年・第1回定例会
2月14日～3月19日

令和2年度当初予算は、重点施策推進方針を踏まえ、折り返しを迎える「第3期ふるさと秋田創造プラン」の更なる加速化を図るための施策を重点的に推進することを基本に計上し、秋田の将来にとって希望の種となる「未来への投資」を、県内経済の自立的な成長力である「稼ぐ力」への投資、高質な田舎を実現するための原動力である「人」への投資、県民のあらゆる活動の基盤である「健康・安全・安心」への投資の3つの視点から推進する。

当初予算の主な内容

- **稼ぐ力への投資**
 - ① 県外からの資金の流れの強化
 - 新 秋田の伝統芸能魅力発信事業 …… 2,655万円
 - ② 生産性の向上
 - 新 製造業向けIoT導入実践事業 …… 190万円
 - ③ 県外・国外への展開
 - 新 次世代につなぐ水田農業総合対策事業 …… 7億5,653万円
 - ④ インフラの強化
 - 新 秋田港アクセス道路整備事業 …… 5億6,716万円
- **人への投資**
 - ① 自然減・社会減の抑制
 - 新 結婚に希望をもてる社会づくり推進事業 …… 1,904万円
 - ② 人材の確保・育成
 - 新 ふるさとあきた 高校生将来設計支援事業 …… 8,273万円
 - ③ 若者への支援
 - 新 若者活躍プラットフォーム構築事業 …… 452万円
 - ④ 女性、高齢者、障害者等の活躍
 - 障害者スポーツ振興事業 …… 4,789万円

令和2年度 一般会計 当初予算

5,794億1,400万円

健康・安全・安心への投資

- ① 医療・介護・福祉ニーズへの対応
 - 新 難病等医療提供体制推進事業 …… 693万円
- ② 防災・減災対策
 - 生活基盤施設耐震化等交付金事業 …… 10億849万円
- ③ 環境の保全
 - 新 守れ、活かせナラ林若返り促進事業 …… 2,359万円
- ④ 生き生きと暮らせる地域社会づくり
 - 新 あきた芸術劇場開館準備事業 …… 3,607万円

2月議会 代表質問

渡部 英治 [大崎市・仙北郡]

- ◆ 幸福度ランキングから見た「幸福な田舎」と「高質な田舎」について
- ◆ 知事の任期と政治手腕について
- ◆ イー・アショアについて
- ◆ 人口減少対策について
- ◆ 地方創生と農学部誘致について
- ◆ 農業政策について



2月議会 一般質問



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 新スタジアム整備について
- ◆ 若者支援と高齢者支援について
- ◆ 中小企業の振興について
- ◆ 里親委託の推進について



吉方 清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 地域医療構想について
- ◆ 介護保険制度について
- ◆ イー・アショアについて
- ◆ 洋上風力への県民理解について

2月議会 総括審査

三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 特色ある高校づくりについて
 - ・ 公立高校入試の志願倍率について
 - ・ 県外からも志願者が集まる魅力ある学校づくりについて



東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - ・ 県の組織体制について
 - ・ 感染拡大防止対策について
 - ・ 社会生活等への影響について
- ◆ イー・アショアについて
- ◆ 県・市連携文化施設の整備財源について



鳥井 修 [秋田市]

- ◆ 有事の際の危機管理について
 - ・ 新型コロナウイルスについて
 - ・ 自然災害時の感染症対策について
- ◆ エネルギー政策について
 - ・ 再生可能エネルギーの導入拡大について
 - ・ 水素エネルギーについて



6月議会

令和2年・第1回定例会
6月12日～7月7日

今回の補正予算は、新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略に係る事業など「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業等について計上しました。

6月補正予算の主な内容

- **CSF等緊急防疫対策事業 4,731万円**
CSF(豚熱)等の防疫対策として、農場周囲に野生イノシシ等侵入防止用の防護柵を設置する養豚経営体に対し助成する。
- **新 南児童相談所移設改修事業 …… 2,983万円**
児童福祉法改正に伴う児童福祉司等の職員配置基準の見直しにより、児童相談所職員を計画的に増員する必要があるため、増員により執務スペースが不足する南児童相談所の移設及び改修工事を行う。
- **運転免許試験及び免許証作成業務事業 768万円**
道路交通法の一部改正による妨害運転(あおり運転)に対する罰則の創設等に伴い、総合運転者管理システムを改修する。

令和2年度 一般会計 **131億2,145万円**
補正予算 **6,388億 7,411万円**
補正後の規模

- **新 アウトドア・アクティビティによる 真木真昼魅力創生事業 …… 412万円**
地域の賑わい創出や活性化につなげるため、様々な媒体を通して、自然公園におけるアウトドア・アクティビティの魅力を発信する。
- **私立専修学校・各種学校運営費等補助金 …… 2,254万円**
保護者の経済的負担の軽減を図るため、就学に係る支援金を支給するとともに、教科書費・教材費・学用品費等の必要経費を給付する。

6月議会 一般質問



佐藤正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルスの感染予防と医療体制について
- ◆ 新型コロナウイルスの県内経済への影響と中長期の対応について
- ◆ イージス・アショアの配備プロセスの停止について
- ◆ 第七次秋田県高等学校総合整備計画について
- ◆ 国家賠償請求事件と警察の業務について

鳥井 修 [秋田市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◆ 次世代自動車産業の育成と普及拡大について
- ◆ 精神障害者の地域移行について

6月議会 総括審査



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 医療体制の強化について
- ◆ 東北6県が一体となった観光振興について
- ◆ 下水調査について
- ◆ イージス・アショアについて
- ◆ 新スタジアムとイオン外旭川開発計画について



吉方 清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の農業・漁業への影響について
- ◆ 能代地区専門系統合校の名称について
- ◆ 旧能代産業廃棄物処理センターの掘削について

県政協議会



土谷勝悦

[横手市]

7月17日 県政協議会にて、新型コロナウイルス感染症対策について、質す。

臨時会

令和2年・第1回
7月21日・22日

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費について計上しました。

7月補正予算の主な内容

- ① **感染拡大防止策と医療提供体制の整備**
 - **感染症指定医療機関等運営費補助金 …… 21億6,950万円**
新型コロナウイルス感染症患者の受入れに要する専用の病棟や病床を確保する場合に、空床に係る病床確保経費を助成する。
 - ② **雇用の維持と事業の継続、県内経済の下支え**
 - **新 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 8,603万円**
新型コロナウイルス感染症の影響により、低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を支給する。

令和2年度 一般会計 補正予算 **145億6,350万円**
補正後の規模 **6,534億 3,762万円**

- ③ **経済活動の回復・地方創生に向けた新たな取組**
- **新 「過密を避け秋田へ」人の流れ拡大事業 … 1億6,256万円**
リモートワーク等の新しい働き方を活用した人材誘致という新たな視点を取り入れながら、首都圏等において秋田暮らしの魅力を強くPRし、本県への人の流れを拡大する取組を展開する。

渡部 英治の 県議会レポート

討議資料

今回は令和2年2月議会代表質問の新聞記事と6月議会の産業観光委員会での質疑の概要(抜粋)を報告します。



令和2年2月議会 代表質問
再質問する渡部県議

●コロナ禍の花火産業への支援策について

渡部 新型コロナウイルス感染症により、祭りイベント、そして大曲の全国花火大会も中止となり、花火業界にとっては、大きな打撃を受けております。

現在、花火産業への地元支援として、グラウンドファンティングをはじめ様々な動きが見られます。

秋田を代表とする産業として、地域の元気を取り戻す意味からも、県として支援策を講じることは出来ないか。

資源エネルギー産業課長

花火産業は7月の夏祭り、8月の送り盆、9月の収穫を祝うといった3カ月間に打上げが集中し、それ以外の月は花火玉の製作となっています。しかし、火薬類取締法により、花火玉の貯蔵量をはじめ厳格な定めがあり、全国的な花火打上げ中止は、営業等自助努力だけでは限界があると認識しています。したがって、技術継承や伝統産業を守ることについて、市町村と一緒に、支援策を検討しています。



※イメージです。

渡部 非常に理解のある答弁だと思いますが、現状と課題について業界と話し合ってもらい、早目の支援策を講じるべきではないか。部長の見解はどうか。

産業労働部長

業界の皆さんとは何度かお会いして、お話を伺っております。資源エネルギー産業課長が説明した通り、県として何かお手伝いできないかということで、いろいろな角度から地元の市町村とも一緒になって応援していきたいということで今、検討しております。

7月臨時議会の補正予算で「煙火事業者応援事業」として約311万円計上(市町村は約150万円計上)。なお、今後も状況に応じて、支援策を検討することになっています。

●代表質問の要旨

3期12年の成果示せ

渡部 英治氏

(みらい・大仙市仙北郡)

◆3期12年の成果を示してほしい。



知事 これまで輸送機産業の集積や複合型農業への転換などを進め、産業振興の面では一定の成果が表れている。一方、人口の自然減少は依然として拡大しており、今後もあらゆる施策に着手に取り組みなければなら

ない。新年度は未来への投資を重視し、県民が実感できる成果を積み上げていく。

◆関係人口の創出に向けた施策は。

知事 関係人口には、ふるさと納税や本県のPRによって県外にいながら貢献する人もいる。だが、地域のさまざまな活動の担い手不足が顕著なため、観光で訪れた人に地域づくり活動への参加を促すなど、本県を訪れて関わりを深めてもらう取り組みを重点的に進めたい。

4期目「今は考え及ばず」

佐竹氏 次期知事選の対応で

来々4月に3期目の任期満了を迎える佐竹知事は20日、県議会本会議で、4期目について「現時点ではそこまで考えが及ばない」と述べ、偽らざる正直な気持ちと述べた。渡部英治氏(みらい)の代表質問への答弁。

佐竹知事は「2020年度を『今任期の総仕上げの年』と営に対する県民の評価をしつ

位置付け、「産業構造の高度化や人口減少問題をはじめとする県政の諸課題に、これらで同様にも全力で取り組む」と強調した。

その上で「新型コロナウイルス感染症の問題も発生し、当面、緊急に対応しなければならぬ。これまでの県政連

かりと見極める必要がある」とし、次期知事選への対応は「明言しなかった」。

佐竹知事は昨年12月の会見で、健康状態や県民の評価を踏まえ、今年秋ごろまでに判断する考えを示している。

(斉藤賢太郎)